

令和3年度

株式会社 えん  
小規模多機能ホームまーる

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

- ◆事業所自己評価まとめ (2ページ~10ページ)
- ◆外部評価 地域かかわりシート (11ページ~16ページ)
- ◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表 (17ページ)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 3 年 10 月 21 日 (18:00 ~19:30 )

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 玉城・川村・宮永・石原田・小林・西濱 (春)・東

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	9 人	3 人	1 人	13 人

前回の改善計画	「私たちがご本人やご家族、その方の地域の方々ともっとコミュニケーションを図りその方の様々な情報を集めミーティングで 情報共有を図る」
前回の改善計画に対する取組み結果	・ご本人や家族とのコミュニケーションは随時図っている。一部ではあるがその方の地域の方々ともコミュニケーションを図り関係性を築いている。ミーティングについては急遽ご利用になるパターンもあるが、全体会議などを活用しご利用前ミーティングをするようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	6	3	2	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	8	5	0	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	9	2	1	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	8	3	2	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・家族と LINE を繋げる事で些細な事でもコミュニケーションをとれるようにしている。 ・初回から軒下マップを作り、知りえた情報を書き込んでいます。 ・自分の声かけや態度で不快な思いをさせないよう気を付けている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用前のミーティングがほとんど出来ていない。 ・本人、家族の生活に対する意向や困りごとをあまり聞き出せていない。 ・支援方法の変化に気づかなかつたり、家族本人様の言動など気づいたことを伝達を忘れてしまう。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
その方や地域とのコミュニケーションは出来ていると感じたが、利用開始前ミーティングが上手く活用出来ておらず、初回時に戸惑うスタッフもいた。その為、軒下マップを活用し初回時の情報をまとめておくことが必要と考える。その為目標を「ご利用開始前までに得られた情報は軒下マップにまとめ情報を共有する」にする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 3 年 10 月 21 日 (18:00 ~19:30 )

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 玉城・川村・宮永・石原田・小林・西濱 (春)・東

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	4人	1人	13人

前回の改善計画	「一人一人が毎日、マンツーマンでご利用者さんと話す場面を作り、その方をもっと知り記録に残す」
前回の改善計画に対する取組み結果	・ご利用者様とマンツーマンの場面を作り話す工夫も試みたが、聞き出すことは難しかったり、聞き出しても記録に残していなかったりした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	4	6	3	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	6	4	3	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	5	5	3	13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	2	7	3	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご利用者の日課とされている事やどういふ方と繋がっていたかを聞こうとしている。 ・ホールだけでなく入浴送迎時を使って話ししている。 ・その方がいつもと違う様子であればマンツーマンで対応している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・知りえた情報を記録に残していなく、ミーティング等でも発言できていない。 ・本人様の～したいに適した関わりが出来ていない。 ・適切な長期短期目標の設定が出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
「～したい」をなんとなくでも覚えているのスタッフが多かった事はよかったが、日々の関りとなるとそれが反映出来ていない、ミーティングでも発言出来ていない。となった。その為目標は前年度と同じく「一人一人が毎日、マンツーマンでご利用者さんと話す場面を作り、その方をもっと知り記録に残す」とする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 3 年 11 月 18 日 (18:00 ~ 19:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 玉城・川村・宮永・石原田・小林・西濱 (春)・東・西濱 (陽)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	6 人	5 人	1 人	13 人

前回の改善計画	「一人一人が毎日、マンツーマンでご利用者さんと話す場面を作り、その方をもっと知り記録に残す」
前回の改善計画に対する取組み結果	・ご利用者様とマンツーマンの場面を作り話す工夫も試みたが、聞き出すことは難しかったり、聞き出しても記録に残していなかったりした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	3	4	6	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	6	3	1	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	3	5	4	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	8	0	1	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	7	2	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・変化点に気づいたことはミーティングなどで共有している。 ・今困っている事、必要な支援を何人かは分かって情報の共有も出来ている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・一人一人の支援の違うことは分かっているが、全員で共有出来ているかと言われると分からない。 ・本人と家族との関係性や詳しい生活状況の把握が出来ていない。 ・以前の暮らしの把握が中途半端である。 ・ミーティングが不足している為共通理解が難しい。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) コミュニケーションは取れているがそれがその方の今昔の話と繋がっていなかったり、記録として残していない為それを聞いたスタッフでしか分かっていない場合がある。その為「一人一人が毎日、マンツーマンでご利用者さんと話す場面を作り、その方をもっと知り記録に残す」を再度目標とする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 3 年 11 月 18 日 (18:00 ~ 19:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 玉城・川村・宮永・石原田・小林・西濱(春)・東・西濱(陽)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	7人	5人	1人	0人	13人

前回の改善計画	「ご近所の方々(送迎時含む)にはこちらから笑顔で挨拶する」
前回の改善計画に対する取組み結果	・挨拶を通して顔なじみの関係を築いていくことは徐々に出来ている。またある方の地域では頼りにされる事業所としても認知され始めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	5	3	3	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	4	5	3	1	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	4	5	2	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	1	7	3	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・ご利用外の日は何をしていたかなど情報を得るような声かけをしている。</li><li>・民生委員等の地域の見守りや支援、霧島市配食サービスなどを活用して独居の方の支援について連携を図っている。</li><li>・フェースシートなど活用し以前の暮らし方など把握するよう努めている。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・生活されている地域資源の活用ができていない。</li><li>・挨拶は出来ているが、それ以上の会話で情報は得られることは少ない。</li><li>・通いの少ない方の生活の状況の把握が出来ていない。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
挨拶を通して徐々に顔なじみの関係作りは出来始めている為、その先の見えていない部分の情報収集やその方の今までの暮らしを近隣の方々から聞き出せるようにスタッフは関係作りを続けなければいけない為、「挨拶後に世間話から試みる」を目標とする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 3 年 12 月 16 日 (18:00 ~ 19:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 玉城・川村・宮永・石原田・小林・西濱 (春)・東・西濱 (陽)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	3 人	5 人	4 人	13 人

前回の改善計画	「地域資源の研修を行い、地域資源とは何か?を知ってもらう」
前回の改善計画に対する取組み結果	・今のご時世もあり全員が集まったの地域資源についての研修は行えなかった。個別で聞いてきたスタッフには説明している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	3	4	4	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	3	1	3	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3	6	1	3	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	4	5	1	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・本人の状態や体調、家族からの相談があれば利用日変更や追加、急なお泊りや通い、訪問の利用に対応している。</li><li>・必要とする支援には対応出来ている。</li><li>・ラインワークスでの情報共有。</li></ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・気づいた点をすぐに伝えていない。</li><li>・地域資源とは何か?言葉の意味を理解していない。</li><li>・日々の業務に追われてあまり柔軟には対応出来ない。</li><li>・ミーティングが不足している為共通理解が難しい。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
ミーティングを行っても参加できなかったスタッフへの周知、情報共有がまだまだ不足している部分でもあり、またミーティング自体も現場スタッフが自主的に行っているものは少ない。ミーティング回数を増やす事も必要だが、今回は情報共有出来ない部分に焦点をあて目標は「ミーティングや知り得た情報はラインワークスなど SNS を活用し情報共有に努める」とする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 3 年 12 月 16 日 (18:00 ~ 19:30)

6. 連携・協働

メンバー 玉城・川村・宮永・石原田・小林・西濱 (春)・東・西濱 (陽)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	5人	2人	13人

前回の改善計画	「自分から積極的にイベントや会議に参加できるよう行動する」
前回の改善計画に対する取組み結果	・このご時世もあり地域の行事などは美化活動以外ほとんどなかった。社外研修などは ZOOM を使い希望者には参加を促し参加した。また必要性に応じて他業種との連携も図り会議を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1	3	1	8	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	3	2	8	13
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0	3	2	8	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	5	3	5	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・コロナ禍でイベント等は中止が多かったが、参加できる範囲で参加している。 ・お隣の方とは交流ある。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域行事や会合、自治体や地域包括支援センターの研修に参加出来ていない。 ・会議など積極的に参加出来ていない。 ・上司に任せてしまっている。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
このご時世もありイベントや行事自体が少なく来所を控える方もいる。その中で地域やサービス機関との連携を図っていき、まん延防止法なども勘案し「参加できるイベントや会議には必ず参加する」とする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 4 年 1 月 20 日 (18:00 ~ 19:30)

7. 運営

メンバー 玉城・川村・宮永・石原田・小林・西濱 (春)・東・西濱 (陽)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	10人	3人	0人	13人

前回の改善計画	「お互いに歩み寄り、助け合い相手の言葉に耳を傾け素直に受け入れる」
前回の改善計画に対する取組み結果	・スタッフ間で協力し、相手の話に耳を傾け情報の共有や今後の展開まで話し合えたのは良い傾向になった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	1	7	3	2	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	7	2	2	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	5	3	3	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	2	5	4	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・連絡帳でご家族からの意思や要望や苦情連絡の把握</li><li>・訪問モニタリング時に利用者本人や家族から意見や要望を聞くようにしている。</li><li>・機関紙を回覧板にいれてもらったり地域の中にある事を地域の方々に知ってもらう取り組みはしている。</li></ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・地域の方々が事業所に訪問する機会が少ない。</li><li>・伝えるだけでその後の確認はしていない。</li><li>・自身の役割に責任を持たせる。それがやりがいにつながっていない。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
意見や苦情は連絡帳やスタッフを通して伝えられる事が多い。それをもっと運営に反映させる為にも情報共有は不可欠。その為「ご家族や地域の方々からの意見、苦情は確実にリーダーや管理者に報告する」とする。	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 4 年 1 月 20 日 (18:00 ~ 19:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 玉城・川村・宮永・石原田・小林・西濱 (春)・東・西濱 (陽)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	4人	5人	2人	13人

前回の改善計画	「ヒヤリハットの抽出が少ない為、少しの事も取り上げてみる」
前回の改善計画に対する取組み結果	・ヒヤリハットの提出は少ないままであったが、意識付けになった。前期は具体的な数値がなかったのも提出率の低さにもつながったと思う。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3	4	2	4	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	2	2	6	13
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	2	9	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	4	2	5	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・興味のある研修には参加出来ている。 ・参加できる研修にはすすんで研修を受けた。 ・職員研修、職員会議は参加出来た。 ・小さい、大きいにかかわらず報告書を提出している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・社外研修は受けられなかった。 ・ヒヤリハット報告書をほとんど書いていない。 ・大きな事故に発展しない為の再発防止の徹底がまだまだ。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
ヒヤリハット報告書の提出は意識付けになったが、そこから再発防止策に繋げる部分があいまいで終わった報告書もあった。その為目標は「ヒヤリハット発生時一人で再発防止策を考えるのではなくミーティングを行い、他スタッフの意見も聞く」にする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 4 年 2 月 17 日 (18:00 ~ 19:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 玉城・川村・宮永・石原田・小林・西濱(春)・東・西濱(陽)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	4人	2人	1人	13人

前回の改善計画	
「個人携帯は原則携帯 NG 訪問時のみ OK、写真は社内用カメラで撮る」	
前回の改善計画に対する取組み結果	
概ね達成できたと考える。タブレットを活用し写真はそれで撮る習慣は出来た。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	13	0	0	0	13
②	虐待は行われていない	13	0	0	0	13
③	プライバシーが守られている	9	4	0	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	3	1	4	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	10	2	0	1	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・人権 プライバシー保護については統一して出来ている。</li><li>・個人携帯を使わないといけない場面では主任に確認し使用した。</li><li>・社外で事業所やご利用者様の話をしない。</li></ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・他利用者様の近くで他の方のトイレ確認をしてしまう。</li><li>・訪問後の流れで忘れて事業所内でも持ち歩いてしまう。</li><li>・成年後見制度の活用。知識、情報の理解が出来ていない。</li><li>・声かけのトーン、タイミングで相手が誤解している可能性がある。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
何が身体拘束で虐待なのか、プライバシーを守るとはどういったことなのか、もう一度スタッフ育成の為に知る必要がある。その為「身体拘束、虐待、プライバシーとは?」の研修を行い再周知徹底する」とする。	

外部評価 地域かかわりシート② (結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	2	0	2
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	2	0	2
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	2	0	2
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	2	0	2

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・常勤がどなたなのかわからないがミーティングをしていた評価表をみると改善計画に対して取組みが行われていることが分かる。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

- ・概ね改善した方がいいと思われる個所は改善できたのではないかと。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・介護施設の改善計画というのがよくわからないが、ここにこられている方の事をかんがえているんだなあと思う。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・皆さん真面目に取り組んでいらっしゃるの分かりました。

【改善計画】※後日記入

- ・これからもスタッフ一同、来年度の目標に向けて一丸となって取り組む。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	0	0
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	3	0	1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	2	0	2
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	4	0	0
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	4	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・いつ行っても暖かい雰囲気があります。
- ・なかなかこのご時世でホームの中まではわからないが、いつも綺麗にされている。

【前回の改善計画】

- ・もっと開放的な事業所にする為に外観にも気を配り清潔感のある事業所にする。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・周りはセメントだらけなのでプランターなどで飾り付けてはどうか？
- ・基本、網戸にしている。

【今回の改善計画】※後日記入

- ・外観にも気を配り季節季節の花を植えていく。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3	0	1
1	職員はあいさつできていますか？	4	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	1	1	2
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	1	0	3
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	1	1	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・このご時世もあり、地域イベント等中止になっている。
- ・回覧板で機関紙を入れてもらっているがまだまだ地域の方に知られていない。

【前回の改善計画】

- ・もっとスタッフが地域に出ていけるよう行事の把握し、自分たちでも散歩などでもいいので外にでれるようにする。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・この地域はお年寄りも多いが、日中外出している世帯も多い。
- ・

【改善計画】※後日記入

- ・もっと意欲的に近隣への散歩などの外出する機会を増やし地域の方々と顔を合わせる機会を作る。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1	0	3
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	2	0	2
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	3	0	1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	0	0	4
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	0	0	4

<p><b>【上記5つのチェック項目に関する意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なかなかこの部分はみえてこない。</li> <li>・プライバシーもあり公表できない部分もある為、地域の方々には見えにくいかも。</li> <li>・近隣の方から相談もあった。</li> </ul>
<p><b>【前回の改善計画】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所の近隣の状況の把握をおこなう。またご利用者様の地域は軒下マップを作製し その方の地域との関りを把握する。</li> </ul>
<p><b>【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所の地域周りはまだまだ認知されていない部分もある。</li> <li>・ご利用者の地域は一部ではあるがだいぶ認知され頼りにされている。</li> <li>・軒下マップは作成している。</li> </ul>
<p><b>【改善計画】 ※後日記入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もっと意欲的に近隣への散歩などの外出する機会を増やし地域の方々と顔を合わせる機会を作る。</li> </ul>

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2	0	2
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	4	0	0
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	3	0	1
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	1	0	3
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	2	0	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・今のご時世で多人数を呼んでの会議は難しく限られた人数しか参加をお願いしてない
- ・地域の事がまだわかっていない部分が多く距離を測っている段階。

【前回の改善計画】

- ・運営推進会議の場で地域の困りごとなどを聞く機会を作る。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・いろいろなことによく取り組まれていると思う。
- ・地域活動がない為一緒に何かをすることは今は出来ないが時期が来たら一緒に取り組めたらと思う。

【改善計画】※後日記入

- ・運営推進会議を通して、地域の困り事や近隣の困っているお年寄りの事を聞く機会を作る。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	0	0	4
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	0	0	4
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	0	0	4
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1	3	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	3	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・備蓄品についてはよくわからない。
- ・防災訓練をしているのは知っているが機会が合わず参加していない。声はかけてもらっている。

【前回の改善計画】

- ・備蓄品を洗いだし、必要なものを準備し備蓄する。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・この地域は山崩れの心配がある地域である。道路も斜面が多く冬場は路面凍結もある。
- ・地域の防災訓練は行っていない。

【改善計画】※後日記入

- ・防災計画の取りまとめをすすめ、災害時に迅速に動けるようにする。



小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 えん	代表者	玉城 一代	法人・事業所の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・城山地区という閑静な住宅街のなかにあり、小規模多機能の特徴である通いを中心に泊り訪問を組み合わせたサービスを行う事業所です。当法人の理念は</li> <li>・御えんを大切にし、いつもまーるく笑顔で接します。</li> <li>・楽しく明るく素敵な笑顔でいつまでもいられるよう支援します。</li> </ul>
事業所名	小規模多機能ホーム まーる	管理者	玉城 一代		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	2人	1人	2人	1人	0人	2人	0人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・スタッフ一同、目標にむけて達成出来るよう協力しあっている。	目標に向けてスタッフ同士話し合いながら進めていった。	スタッフさん達が皆さん明るい。	・これからもスタッフ一同、来年度の目標に向けて一丸となって取り組む。
B. 事業所のしつらえ・環境	・もっと開放的な事業所にする為に外観にも気を配り清潔感のある事業所にする。	室内清掃は管理表を作り掃除が出来たが、外観に関してはまだ考える余地があった。	旗が立っているので場所は分かる。	・外観にも気を配り季節季節の花を植えていく。
C. 事業所と地域のかかわり	・もっとスタッフが地域に出ているよう行事の把握し、自分たちでも散歩などでもいいので外にでれるようにする。	地域行事がなく参加できなかったが、散歩などはもっと行けたのでは？と思う。	あまり散歩など外に出ている印象はない。そもそも日中は外出や働いている人が多い。	・もっと意欲的に近隣への散歩などの外出する機会を増やし地域の方々と顔を合わせる機会を作る。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・事業所の近隣の状況の把握をおこなう。またご利用者様の地域は軒下マップを作製しその方の地域との関りを把握する。	軒下マップ作製は順調に出来ているが、近隣状況の把握があまり出来ていない。また自治会長とのやりとりも上手く出来ていない。	一部のご利用者様の地域では頼りにされている。	・もっと意欲的に近隣への散歩などの外出する機会を増やし地域の方々と顔を合わせる機会を作る。
E. 運営推進会議を活かした取組み	・運営推進会議の場で地域の困りごとなどを聞く機会を作る	困り事を聞くよりも、地域の事を知るところから始まった為、困り事に対するアプローチは出来ていない。	自治会に加入しているお年寄りの事も言いたいけどプライバシーの関係上言えない事の方が多い。	・運営推進会議を通して、地域の困り事や近隣の困っているお年寄りの事を聞く機会を作る。
F. 事業所の防災・災害対策	・備蓄品を洗いだし、必要なものを準備し備蓄する。	備蓄品に関しては準備が出来た。	備蓄品もだけどこの地域は土砂災害がある為分かってほしい。	・防災計画の取りまとめをすすめて災害時に迅速に動けるようにする。